

氏名	鈴木 四 郎
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 4 1 4 号
学位授与の日付	昭和45年 3 月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 5 条第 2 項該当)
学位論文題目	TLCを用いた尿中17-KSの10分画測定値並びに分画比 に関する研究
論文審査委員	教授 水原舜爾 教授 大 藤 真 教授 山 崎 英 正

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

TLCを用いた尿中17-KSの分画測定法は、過去種々検討されているが、17-KS個々の分画は非常に接近した極性を有するため、一般に用いられている20cmのplate では充分な分離は得られず、又二次元展開法を用いてもspotの確認等に難点がある。著者は岡大吉田らの55cm×20cmのglass plateを使用した方法を改良し、一度に11-deoxy-17-KSと11-oxy-17-KSを一枚のplate で10分画に分離する方法を考案し、尿中17-KSの正常分画値を確立するため、正常婦人の増殖期及び分泌期、正常男子、さらに去勢婦人、更年期婦人の分画値を求め、これらに対比させる事によって副腎と性腺のそれぞれの機能を検討し、さらに各種疾患例の分画値をも求めた。

備考：昭和44年 8 月30日 岡山医学会雑誌、第81巻、第 7 ～ 8 合併号に掲載予定

論文審査の結果の要旨

本研究は、特殊薄層クロマトグラフィーによる17-ケトステロイドの十分画分離測定法を用いて、正常、更年期及び去勢婦人及び正常男子について測定し、之等を対比させることにより、尿中17-ケトステロイドの分画正常値を確立し、更に数種の内分泌異常例についての測定値を報告したもので、内分泌学上有意義な業績と認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。